

## 平成29年 山の辺の道柿の木オーナーの集い

平成29年6月17日（土）

第2回「柿の摘果作業」



6月17日土曜日、第2回柿の木オーナーの集いとして摘果作業が行われました。まず摘果作業の意味や方法について研修会を行い、その後それぞれの樹に分かれて作業を実施しました。梅雨のさなかにも関わらず雲一つ無い炎天下となり、参加者の皆さんは汗をふきふき、休憩しながらの作業となりました。

収穫時に大きな品質の良い柿とするためには、摘果によって実をしっかりと間引くことが重要です。「こんなに落として大丈夫かな？」と思う程たくさんの実を落とさなければなりません。

根気の要る作業ですが、秋の収穫に向けて熱心な作業が続きました。摘果の出来不出来を審査するコンテストも予定されており、皆さん真剣に取り組んでおられました。



やまのべのみら



白雨風水緑山人

©nara prefecture

